

委員會
 十二月三日
 十二月三日
 十二月三日
 十二月三日
 十二月三日
 十二月三日
 十二月三日
 十二月三日

明治六年十二月七日

書記官

秘書官

書記官長

議長了
 副議長了

委員指言ノ件通知

案

- 一 高等試験令
- 一 普通試験令
- 一 文官任用令中改正ノ件
- 一 外交官領事官及書記生任用令中改正ノ件

十二月三十日 十二

區 察 完

右位諮詢相成之身左記ノ通審査委員指定
セラレタ此以議長ノ命依リ及通知也

大正六年十一月審査委員長

伊東 顧問官

審査委員

蜂須賀 顧問官

金子 顧問官

末松 顧問官

南部 顧問官

瀧尾 顧問官

直下議長各等及顧問官

(直下議長各等及顧問官)

大正六年十一月七日

樞密院書記官

議長、副議長各等及顧問官

國務大臣、顧問官各等

(議長各等及副議長各等及顧問官)

五
五

電報

愛媛縣宇和島所
舊屋旅館

穂積権左所内官に

枢密院書記官長

兼奉

進テ

御詔詢案あり貴官委員ヲ命セラル委員會日取りハ確決

中あり上御通知ス

大正六年十月七日發電

(15)



五

電報

廣徳軒宇和志以
喜んぬ

徳徳軒志徳徳

年記

電報由子欠二有第一回書り合二有ニ十五の頃

間九、若右番員長、命ニ依リ通知ス

六年十月八日 電

同
家
院

同
家
院

拜啓時下急遽清秋社務涉奉崇頌及陳
 去今回訪諸詢不係高等試曠令外三件
 子関之既、議長より委命を指せられ、就ては
 古より委命を聞かざる事、議可相煩く、又目下事
 務亦、往々参照を致す所、印刷中、其

同 終 完

9

紙達送

局著		月		日		時		分		秒		局		報		名氏所居人信受	
10		10		10		10		10		10		10		10		利	
定指														名氏所居人信發			
一五七サ一テ														ホグ			
一六七														印附日局著			
スマ														6.11.8			

編製進行次第次第中上湯熱類を鑑行上

書友會お年事年と改及と考考と備て年會の日

時付進み極湯通知下一進み此の改の改承知お

物及為念湯貴志と改

湯 湯 湯

大正五年十月八日

湯友表

伊 東 湯 友 表

湯友

湯友表

(湯友速達以て改)

明治六年十一月十日

書記官



秘書官

書記官長



案

一 高等試験令外三件参照第一冊

本及配付也

大正六年十一月十日

相倉院生 敬啟

正副議長 品名通 (具市主ヲ附ス)

委員長 品 (百 上)

相 密 陽

伴 徳 賢、 志 子、 本 松、 菊 部、

濱 尾、 小 杉 原、 穂 積、 安 原、

八 幡 宮 古 瓦 遺 蹟

以上全部 使 命 等 詳

大正六年十一月三日

書記官



書記官長

案

高等試験令外三件

大正六年十一月三日(月曜)年

前^正十時より本院事務所、行方お尋ね

多し出席お尋ね者あり、部々進行此後及通

知事也

大正六年十一月三十日

十二ノ四

温 審 院

相密院 重 印 留

副議長

飛田道 (理事長 代理)

委員

野田賢、金子、本松、

南部、清尾、小松原

穂積、板橋、高島、吉道

(副議長、委員、金子、小松原、高島、吉道、
その他、理事長 代理、野田賢、本松)

内閣、照会案

高等試験会外三件

招き書査委員會有り二月三日午前十時^正

永向所印院事務小務手 担当力に及ぶ 同務大

長出席せしむ様 以新訂 取扱 取極 命此 以 及

照会案

進字 祝 以 員 中 年 上 下 又 是 々 々 依 命 得 于

申 進 案 也

大正七年十一月三十日

相密院 重 印 留

日清戦争の経緯

五

電報業

穂積碩岡官記

書記官長

委員會ハ御歸京ヲ待テ来ル二十日過キ

開クコトニ變更セラル右伊東委員長ノ命ニ依リ

才知ラセヌ

一 高等試験法令外三件

右審査委員會來川六日(木曜日)午前九時、永田町本院事務所にて開會

但通知状ヲ發セズ

右村上書記官命

大正六年十二月三日

樞密院

樞密院

十二

大正六年十二月四日

書記官



書記官長

案

一高等試験令外三件参照第二冊

右及配付候也

大正六年十二月四日

樞密院書記官

正副議長宛

委員長宛

(右通 呈書付)

區 宛

峰須賀、金子、末松、南部、

濱尾、小松原、穂積、安廣、

八顧問官免名通

議長、委員長、金子委員、使
其他、書留郵便、以下、送達

高等試験令外三件参照第三冊

右、三月六日委員會席上、於テ配付

山縣議長 使送

清浦副議長

伊東委員長

峰須賀、金子、末松、南部、委員

濱尾、小松原、穂積、安廣、

但穂積委員、書留、送付、三月六日、

樞 密 院

大正六年十二月六日

書記官



書記官長

案

一 高等試験令外三件

右審査委員會引續キ來ル十日(月曜日)午前
九時ヨリ永田町本院事務所ニ於テ相開カレ候
間御出席相成度委員長、命ニ依リ此般及通知
候也

大正六年十二月六日

三四

十三ノ八

樞密院書記官

正副議長

委員長

宛名通(真中書ヲ附ス)

蜂須坂、金子、末松、南部

濱尾、小杉原、穂積、安廣

委員宛名通

(議長、委員長、金子委員、使
其他、書留印便ヲ發送)

大正六年十二月十日

書記官



書記官長

次

案

遇刻後^{在任託}中本^{在任託}趣旨、依り高等試験令修正要旨

別紙通起章^{在任託}ニ付供閱覽也

大正六年十二月十日

伊 东 委員長

蜂須坂、金子、末松、南部

委員宛名通

濱尾、小杉原、穂積、安廣

李道長
正副院長
田中ノ附ニ差出ス

(張長、委員長、金子、あぐ、便
其他、書指、録、後、名、之、奏、送)

二五初印刷の存左如

兩議案、委員九人、在十一部
主務長、主務員三人、在四部

大正六年十二月十日

書記官



書記官長

案

高等試験令外三件

大書查委員會引續キ来ル十三日(木曜)午前

九時ヨリ永田町本院事務所ニ於テ開カレタル

席生席中及委員長ノ命ニ依リ此段及通知地

大正六年十二月十日

推定院長印及

正副議長

委員長

（宛者道）（員中廿ノ附ス）

澤田賢、金子、幸松、南部

（委員者道）

陸尾、小松原、穂積、松原

（議長、委員長、金子委員、他）

（其他ハ生為給後手配付）

明治六年十二月廿一日

書記官

（印）

秘書官

書記官長

（印）

議長了

副議長

案

高等試験委員及普通試験委員官制

右御詔詢、件高等試験令外三件審査委員

審査事項中、追加セラレタル議長ノ命、依リ此以

及通方也

進于該案本部及分付也

（進呈ハ両海老、
委員ノ附ス）

十三ノハ

區 院

大正六年十二月廿一日

樞密院書記官

正副議長 宛各道

國務大臣 宛各道

陸海軍 宛各道

西樞密院伊東、津波、金山、津島、南都、後尾、

小松、松本、西原、水戸、仙台、使其他八都

候

大正六年十二月廿八日

書記官 光

書記官長

案

五四

一高等試験令外四件

右審査委員會引續キ来ル三十日(日曜日)午前

十時ヨリ永田町本院事務所ニ於テ相開カレ候間

御出席相成度委員長ノ命ニ依リ此段及通知候也

大正六年十二月二十八日

樞密院書記官

十二ノ二

正副議長

委員長

宛名通(奥中書、付)

蜂須賀、金子、末松、南部

濱尾、小松原、徳積、安廣

委員宛名通

拜啓窮陰之折拓愈々浄清福奉恭

頌候陳者高等試験令外口件ニ関してハ

趣意有之是也

道級委員會ニ於て御申合の次第凡有

之爾来寫と考慮を費し候處内閣側

一々存之希望申出の義有之故是

相
密
院

奉酌し十試別冊の通り等試験令
等之修正案を起草し御参考として
御覽
御覽之供し候向何卒御留意之上次
回の委員令、於て御高見御垂示波
成下候様致度は段得共意候敬具

十二月二十八日


伊東委員長

委員殿

用
紙
完

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

明治七年一月十一日

書記官 

秘書官

議長了
副議長了

書記官長 

案

一高等試験令

一普通試験令

一高等試験委員及普通試験委員官制

一文官任用令中改正ノ件

一外交官領事官及書記生任用令中改正ノ件

右来ル十六日(水曜日)午前十時ヨリ會議禮部
開ク身出席出席者及議長ノ部修リ此後
乃通知也

大正七年一月十一日

樞密院書記官

兩議長並各通(其中本ノ附之)

教王、國務官、領事官各通

又

一高等試験令 委員會修正筆記入

一普通試験令 上

一高等試験委員及普通試験委員官制 上

一文官任用令中改正件 上

一外交官領事官及書記生任用令中改正件

一右五件委員會審査報告

右五件審査報告第一冊乃至第三冊 (委員ニハ各照ラシメテ)

右及修正件

大正七年一月十日 樞密院書記官

兩議長並

親 生 記

國務大臣

樞密官

死 (嘉永十七)

善道

内閣監官

一 高等試験令

一 普通試験令

一 高等試験委員及普通試験委員官制

一 文官任用令中改正件

一 外交官領事官及生熟生任用令中改正件

嘉永十七年十一月十日午前十時より會議終るまで
議決員出席七名、採決計 多数は依り決り
乃照會あり也

嘉永十七年十一月十日

推定院生紙

内閣事務

馬中

A large empty rectangular frame with vertical lines, likely a placeholder for a table or a large document image.

明治六年十一月十九日

書記官

如

秘書官

書記官長



議長了

副議長了

案

- 一 東支鐵道讓渡其他ニ関スル交換文案
- 一 在北京聯合國代表者ヨリ支那外交總長宛連

急公文書案

右案ハ二十一日(水曜)午前十時會議終了

并ニ出席者成之ヲ議長ノ命依リ此紙及

十三ノ